



俺 0 0 0 1 7



book-fukunokami

「俺も猫と御遊戯をするんだ」

俺は猫の前で叫んだ。

ニュー。

ニューと鳴く猫だった、ニャーじゃなくニューだった。

猫は御遊戯をしてくれなかった。

俺は、ニュー、と鳴いてみた。

ニュー。

猫も、ニュー、と鳴いた。

「ニュー、ニュー」

猫は今度は知らんぷりをした。

そして猫は立ち去った。

俺は追いかけた。

猫は立ち止まって再び逃げ出した。

俺も立ち止まって追いかけた。

御遊戯みたいだ。

猫は狭い通路へ逃げてしまった。

俺には通れない狭い通路だった。

俺は猫との御遊戯をあきらめた。